

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	5022	(H.26)No.	5022
-----------	------	-----------	------

事務事業名	勤労者福祉会館費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	市民スポーツ室	合田 卓也	

会計区分	事業コード	365001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	勤労者福祉会館費	
項 商工費	(小事業名)	
目 勤労者福祉会館費	勤労者福祉会館費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	5	雇用
	小施策	2	労働環境の充実
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
勤労者福祉会館の円滑な運営と施設の安全管理を行うことにより、利用者への適切なサービス提供を行います。
事業内容
名張市勤労者福祉会館の施設管理にかかる費用。指定管理者制度による指定管理料。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)			
主な事業の実績・計画	勤労者福祉会館(指定管理)業務委託料 194千円	勤労者福祉会館(指定管理)業務委託料 307千円	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
	平成26年度利用実績 件数: 816件 人数: 20,947人		勤労者福祉会館(指定管理)業務委託料 307千円	勤労者福祉会館(指定管理)業務委託料 307千円	勤労者福祉会館(指定管理)業務委託料 307千円

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	194千円	307千円	307千円	307千円	307千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他( )				
	一般財源	(0) 194	307	307	307
人工数	職員	0.07人	0.02人	0.02人	0.02人
	臨時職員等		0.01人		
②概算人件費	(0千円) 525千円	167千円	150千円	150千円	150千円
①+②総事業費	(0千円) 719千円	474千円	457千円	457千円	457千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成26年度利用実績は、件数816件、人数20,947人と前年比で件数は+102.5%、人数で+133.25%となりました。平成25年度が耐震工事により6か月間閉館していたため大幅な増加となりましたが、通年並の利用者数となっています。	平成27年度から5年間、改めて指定管理の期間となるため、5年間を見据えた事業並びに設備投資を指定管理者に働きかけます。また、情報共有を図るため定期的な打ち合わせを実施していきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	若者の就労支援相談会の開催など、生きがいを持って就労できる取組が当施設を活用して進められています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	就労支援、就労研修を実践するための活動拠点として、関係団体と連携した機能充実が必要であります。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
効果・効率的な運営及び利用サービスの向上が図れていることから、現在の管理運営手法を継続します。なお、施設の老朽化が著しいことから、利用者の利便性を確保する検討を行います。	